

報道各社御中 環境省広報室

岩手県死亡野鳥における高病原性鳥インフルエンザ陽性事例における緊急調査チームの派遣および宮城県の死亡野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査陽性について
(H28.11.29)

現時点での検査状況等について、以下のとおりお知らせします。

番号	都道府県	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	確定検査	監視重点区域指定状況
11	岩手県	盛岡市	オオハクチョウ	11/23 死亡	陽性		11/28 高病原性鳥インフルエンザウイルス (H5N6 亜型) と判明	11/23 指定
15	宮城県	登米市	マガン	11/21 回収	陰性	11/24 陽性	<u>11/29 高病原性鳥インフルエンザウイルス (H5N6 亜型) と判明</u>	11/24 指定

(太枠内下線が今回の情報です。)

【案件 No.11 について】

- ・ 野鳥緊急調査チームを11月30日(水)～12月2日(金)現地に派遣し、鳥類の生息状況調査、死亡野鳥調査等を実施します。

【案件 No.15 について】

- ・ 11月21日に宮城県で回収され、北海道大学で確定検査中であったマガンの死亡個体1羽から、29日に高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6 亜型)が検出されました。

引き続き野鳥監視重点区域での監視を行います。また、野鳥緊急調査チームの派遣を準備中です。

【参考：No.11 の案件について】

- 1 主な経緯等
 - (1) 死亡野鳥の確認地点
岩手県盛岡市
 - (2) 経緯
 - ・ オオハクチョウ1体の死亡個体を回収(11月23日)。
 - ・ 23日に簡易検査を実施したところ、A型インフルエンザウイルスの陽性反応が確認されたと報告があった。
 - ・ 23日、回収地点の周辺10Km圏内を野鳥監視重点区域に指定。
 - ・ 北海道大学において確定検査を実施。

2 今後の対応

(1) 全国での対応レベルは、すでに対応レベル3として監視を強化しており、引き続き監視を強化。

(2) 「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」

(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/pref_0809.html に掲載) に準じて適切に対応。

3 野鳥緊急調査チームの派遣概要については以下のとおり。

日程：11月30日(水)～12月2日(金)

人数：野鳥等調査の専門業者2名程度、東北地方環境事務所が同行予定。

主な調査内容：現地状況把握(鳥類の生息状況調査、死亡野鳥調査、異常個体の有無の確認等)

取材場所：岩手県盛岡市藪川 岩洞湖小石川駐車場

時間：11月30日14:00～

調査結果速報：12月2日(金)発表予定

調査に関する問合せ先は、東北地方環境事務所野生生物課

(022-722-2876)までお問い合わせください。

取材される場合の留意点

取材される際には、現場係員の指示に従ってください。また、家畜伝染病防疫上の観点から養鶏場への取材については、厳に慎むようお願いいたします。

調査日程については作業の進捗状況に合わせて刻々と変動すること、また、ウイルス拡散を防止する観点から、取材については上記場所の付近のみとさせていただきますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

生産者等の関係者や消費者が根拠のない噂などにより、混乱することがないように、ご協力をお願いいたします。

【参考：No.15の案件について】

1 主な経緯等

(1) 死亡野鳥の回収地点

宮城県登米市(みやぎけんとめし)

(2) 経緯

- ・ マガン1体の死亡個体を回収(11月21日)。
- ・ 簡易検査では陰性であったが、24日(木)に、国立環境研究所において遺伝子検査を実施したところ、A型インフルエンザウイルス遺伝子が陽性と判明したと報告があった。
- ・ 24日、回収地点の周辺10Km圏内を野鳥監視重点区域に指定。
- ・ 北海道大学において確定検査を実施。

2 今後の対応

(1) 野鳥監視区域内において、野鳥の監視を一層強化。

(2) 全国での対応レベルは、すでに対応レベル3として監視を強化しており、引き続き監視を強化。

(3) 「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」

(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/pref_0809.html に掲載) に準じて適切に対応。

【留意事項】

- ・ 鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃密な接触等の特殊な場合を除いて、通常では人には感染しないと考えられています。日常生活においては、鳥の排泄物等に触れた後には手洗いとうがいをしていただければ、過度に心配する必要はありませんので、冷静な行動をお願いします。
- ・ 周辺地域のみならず国民の皆様におかれては、「野鳥との接し方について」(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/20101204.pdf)に十分留意されるようお願いいたします。

【取材について】

- ・ 現場での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、厳に慎むようお願いいたします。

環境省はホームページで高病原性鳥インフルエンザに関する様々な情報を提供しています。 (http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/)

平成28年11月29日(火)
自然環境局野生生物課鳥獣保護管理室
直 通：03 - 5521 - 8285
代 表：03 - 3581 - 3351
企 画 官：東岡 礼治 (内線6475)
鳥獣専門官：根上 泰子 (内線6676)

【参考】

今シーズンの鳥インフルエンザ検査状況等（平成 28 年 11 月 29 日 16：00 現在）

番号	都道府県	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	確定検査	監視重点区域指定状況
1	北海道	標津郡中標津町	オオハクチョウ	11/7 回収	陰性	11/14 陽性	11/21 鳥インフルエンザウイルス（H6N2 亜型）と判明 *高病原性ではない	11/14 指定 11/21 12 時解除
2	秋田県	秋田市	コクチョウ（飼育下）	11/15 死亡	陽性	実施しない	11/21 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6 亜型）と判明	11/15 指定
3	秋田県	秋田市	コクチョウ（飼育下）	11/17 死亡	陽性	実施しない	11/21 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6 亜型）と判明	11/15 指定
4	鹿児島県	出水市	環境試料（ねぐらの水）	11/14 採取			11/18 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6 亜型）と判明	11/18 指定
5	鹿児島県	出水市	ナベツル	11/18 回収	陰性	11/19 陽性	11/22 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6 亜型）と判明	11/19 指定
6	鹿児島県	出水市	ナベツル	11/19 回収	陰性	11/19 陽性	11/24 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6 亜型）と判明	11/19 指定
7	鳥取県	鳥取市	コガモ糞便	11/15 採取			11/21 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6 亜型）と判明	11/21 指定
8	鳥取県	鳥取市	マガモ糞便	11/6 採取			11/21 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6 亜型）と判明	11/21 指定
9	秋田県	秋田市	コクチョウ（飼育下）	11/17 死亡（殺処分）	陰性	11/21 陽性	11/28 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6 亜型）と判明	11/15 指定
10	秋田県	秋田市	シロフクロウ（飼育下）	11/23 死亡	陽性		確定検査機関で検査中	11/15 指定
11	岩手県	盛岡市	オオハクチョウ	11/23 死亡	陽性		11/28 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6 亜型）と判明	11/23 指定

12	鹿児島県	出水市	ナベツル	11/20 保護	陰性	11/21 陽性	11/24 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/24 指定
13	鹿児島県	出水市	ナベツル	11/20 保護	陰性	11/21 陽性	11/24 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/24 指定
14	鹿児島県	出水市	ナベツル	11/21 回収	陰性	11/22 陽性	11/24 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/24 指定
15	宮城県	登米市	マガン	11/21 回収	陰性	11/24 陽性	<u>11/29高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明</u>	11/24 指定
16	鳥取県	米子市	コハクチヨウ	11/20 回収	陰性	11/25 陽性	確定検査機関で検査中	11/25 指定
17	鳥取県	米子市	コハクチヨウ	11/20 保護	陰性	11/25 陽性	確定検査機関で検査中	11/25 指定
18	鹿児島県	出水市	ナベツル	11/21 回収	陰性	11/23 陽性	11/28 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/28 指定
19	鹿児島県	出水市	ナベツル	11/22 保護（死亡）	陰性	11/24 陽性	11/28 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/28 指定
20	鹿児島県	出水市	ナベツル	11/23 回収	陰性	11/24 陽性	11/28 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/28 指定
21	鹿児島県	出水市	ヒドリガモ	11/23 保護（死亡）	陰性	11/24 陰性	11/28 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/28 指定
22	鹿児島県	出水市	ヒドリガモ	11/23 回収	陰性	11/24 陽性	11/28 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/28 指定
23	鹿児島県	出水市	カモ類糞便	11/20 採取			11/28 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/28 指定
24	鳥取県	鳥取市	ヒドリガモ/ヨシガモ糞便	11/18 採取			11/28 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/21 指定

グレー網掛けとなっている箇所は、野鳥監視重点区域を既に解除した事例です。